

●信州おぶせ 高井鴻山

2013（平成25）年10月26日（土）に高井鴻山記念館30周年記念の式典等が開催されることから、多くのお客さまが小布施の地を訪れる予定となっています。

信州おぶせ

高井鴻山

TAKAI KOZAN

北斎を小布施に招いた豪農商

<菊園>





高井鴻山(1806年~1883年)
小布施に生まれ15歳から16年間、京都や江戸で遊学し、著名な思想家や文人と交流を深めた。江戸遊学時に交流のあった画家・葛飾北斎は1842年の秋に北斎の理解者で経済的な支援者である鴻山のもとに身を寄せた。鴻山は80歳を超えた北斎を師と仰ぎ尊敬し、二人の合作により作品などを残している。鴻山は若いころから岸派や浮世絵の修行に励み、晩年には妖怪画を多く描くようになった。激動の時代の中において「万物の魂」を描こうとしたものと思われる。





花鳥園(部分)

NIPPON 80



水蓮と鳥園(部分)

NIPPON 80



酒宴妖怪園



妖怪園(部分)

NIPPON 80



妖怪園(部分)

NIPPON 80



妖怪園(部分)

NIPPON 80



象と商人園(部分)

NIPPON 80



雨中妖怪園(部分)

NIPPON 80



酒宴妖怪園(部分)

NIPPON 80



恵比寿園

NIPPON 80



高井鴻山記念館

NIPPON 80

○ 切手と写真部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
写真部分だけでは、切手としてご利用いただけません。

○ 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、写真部分に消印がかかることがあります。

© 高井鴻山記念館 制作